

金融マンは対話で世界を変える



**熱金**  
熱い金融マン協会

第58回  
ZOOMオンライン

# 対話研究会

## オープン ダイアログ 対話会

2025年12月17日（水）19:30～21:30

【参加申込】 <https://taiwaken58.peatix.com>



事務局：金融経営研究所

madoguchi@kinken.biz

参加費 無料

- ①本研究会はボランティアで運営しています。
- ②運営へのご協力をお願いします。

# 勉強会の目的と運営

- ①目的：対話の理論とノウハウを吸収する。  
（金融機関内部、金融機関と顧客、金融機関と当局との対話のあり方？）
- ②**読書会（原則）**：課題図書の要旨説明（持ち回り）と対話。
- ③日程：**毎月第3水曜日**の19：30～（ZOOMオンライン）
- ④参加条件：**課題図書をチラッとはみてくる**。運営に協力。
- ⑤運営方法：参加無料。**全員ボランティア**。FBで毎回記録を作る。
- ⑥要旨説明者：**持ち回り**。毎回最後に次回の要旨説明者等を決めます

## 事務連絡

- ①**録画**します（全体のみ。個別対話は録画しません）。
- ②**記録への協力**のお願い
  - ・研究会終了時に感想等をFB記録ページに。
- ③**本日の資料**は対話研究会のHPに掲載

# お約束

1. 他の人の話は、この場以外では秘密にしよう
2. 心に浮かんだことを声に出そう  
(かっこ悪くてOK。意見を合わせなくてOK)
3. 異なる意見を受け止めよう

# 本日の次第

1. 事務連絡＋解説
2. オープン・ダイアログ①（約40分）
3. オープン・ダイアログ②（約40分）
4. 事務連絡

**チェックイン**

**今の気分？ + 本日の期待？**

今年、一番気になったこと？

# Aさんが語るターン...B～Eさんは傾聴



Aさん

話し手



Bさん

ファシリテータ



Cさん



Dさん



Eさん

観察者

原則、傾聴する

# リフレクティング...B～Eさんが語る

黙って聞く  
(画面OFF + MUTE)



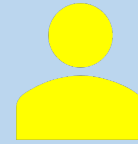
Aさん

話し手

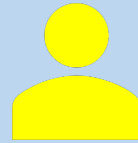


Bさん

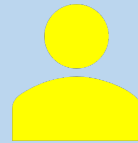
ファシリテータ



Cさん



Dさん



Eさん

観察者

# 「Aさんの気になったことについて対話する」手順

手順	内容	時間
(1)役割の決定	自己紹介。A、B、C～Eさんの決定。	5
(2)Aさんが語る①	Aさんの話（B～Eさんが聞き役）①	8
(3)リフレクティング①	B～Eさんの対話①	8
(4)Aさんが語る②	Aさんの話（B～Eさんが聞き役）②	5
(5)リフレクティング②	B～Eさんの対話②	5
(6)振り返り	感想を中心に振り返り	5

## Aさん（話し手）...気になったことを語る

---

（例）

- ① チームの成績がなかなかあがらない。
- ② 部下が自律的に仕事をしてくれない。
- ③ Xさんとの関係がうまくいっていない。

聴き手を信じて、話してください。

（心のうちに思っていることは**何を話してもOK**）

## Bさん（ファシリテータ）

---

【進行役】...タイムキープをする

【Aさんが語るターン】...Aさんの対話をファシリテートする

- ①Aさんが話しやすいよう、他の人がじっくり聞きやすいようにサポートする。
- ②Aさんのいる世界を追体験するための問いを出す（C~Eさんがリフレクションしやすいように）。

【リフレクティング】...C~Eさんの対話をファシリテートする

- ①C~Eさんに率直な感想を促す。
- ②Aさんについての問いを探す。

## C～Eさん（観察者）...自分の心の声を置く

【Aさんが語るターン】...Aさんの立場になって聴く

Aさんの世界を内側から一緒に感じる（後述）。

【リフレクティング】...①問いの提示、②率直な印象の提示

①Aさんの〇〇についてもっと聞きたいと思いました。

思ったままを  
言う

②私からは〇〇のようにみえました（感じました）。

ネガティブな  
言い回しは避  
ける

アドバイスは  
しない

他の人の意見に合  
わせない

## 「話し手の世界を内側から感じる」ためのポイント

「対話のことば～オープンダイアログに学ぶ問題解消のための対話の心得」（著者：井庭 崇、長井 雅史）を参考に作成

### <聴く時>

- ①過去の**自分の知識は脇におく**
- ②**じっくり聴く**
- ③**沈黙を大事にする**（話し手が言葉にするまでの時間を待つ）
- ④話し手の経験した世界を**内側から捉える**
- ⑤奥深くにあるこれまで表現できなかった**感情の通路を**一緒に降りていく

### <話す時>

- ⑥（**自分の経験ではなく**）**相手が話したことに対して**、感じたことや質問を返す
- ⑦話し手が自由に表現することができる**開かれた質問**をする
- ⑧話し手が使った言葉をアレンジせず、**そのままの言葉**を用いる
- ⑨話し手がつらい経験をしてきたことに対し**敬意**を持つ

# 「Aさんの気になったことについて対話する」手順

手順	内容	時間
(1)役割の決定	自己紹介。A、B、C～Eさんの決定。	5
(2)Aさんが語る①	Aさんの話（B～Eさんが聞き役）①	8
(3)リフレクティング①	B～Eさんの対話①	8
(4)Aさんが語る②	Aさんの話（B～Eさんが聞き役）②	5
(5)リフレクティング②	B～Eさんの対話②	5
(6)振り返り	感想を中心に振り返り	5

**オープンダイアログの感想？**

第59回 ZOOMオンライン

# 対話研究会

2026年1月21日（水）19:30～21:30

課題図書

## Dialogue(前編)

著者 William Isaacs

【参加申込】<https://taiwaken58.peatix.com/>

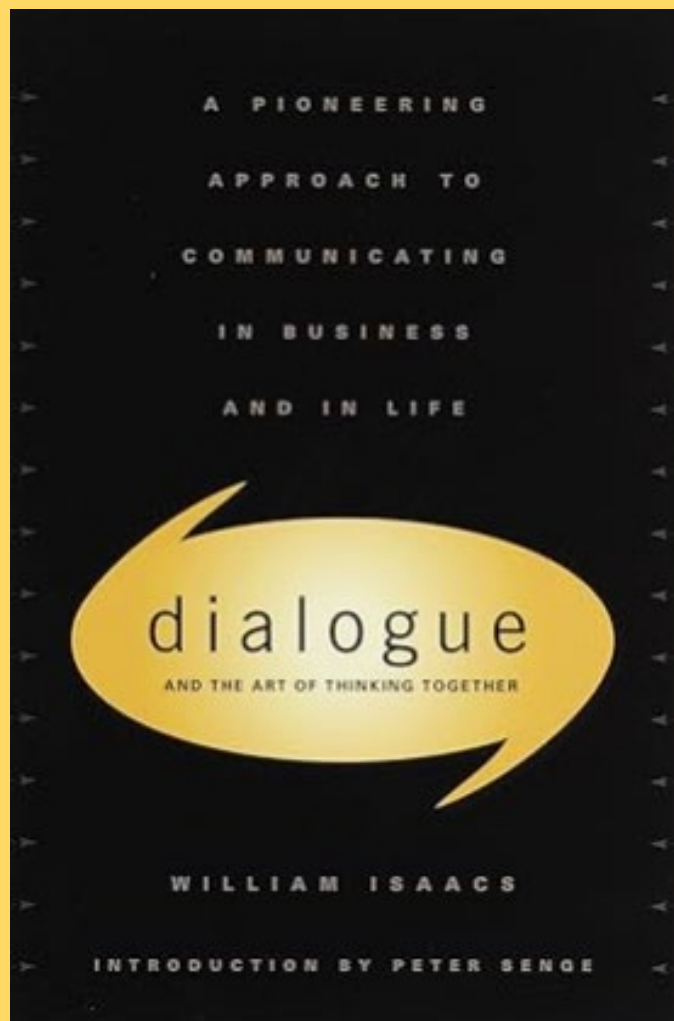


**熱金**  
熱い金融マン協会

事務局：金融経営研究所  
madoguchi@kinken.biz

**参加費 無料**

- ①本研究会はボランティアで運営しています。
- ②運営へのご協力をお願いします。



# 前後編に分けてやります

(前編…1月)

Foreword.

Introduction: The Fire of Conversation

## **PART I: WHAT IS DIALOGUE?**

1.A Conversation with a Center, Not Sides

2.Why We Think Alone and What We Can Do About It

3.The Timeless Way of Conversation

## **PART II:BUILDING CAPACITY FOR NEW BEHAVIOR**

4.Listening

5.Respecting

6.Suspending

7.Voicing

(後編…2月)

## **PART III: PREDICTIVE INTUITION**

8.Patterns of Action

9.Ova 『coming Structural Traps

## **PART IV:ARCHITECTURE OF THE INVISIBLE**

10.Setting the Container

11.Fields of Conversation

12.Convening Dialogue

13.The Ecology of Thought

## **PART V: WIDENING THE CIRCLE**

14.Dialogue and the New Economy

15.Cultivating Organizational and System Dialogue

18. Dialogue and Democracy

17. Taking Wholeness Seriously

**チェックアウト**

**来年の目標？**

第33回熱い金融マンセミナー

# 銀行カルチャーを 変革する

2026.2.16 (月)

18:00-19:30

@ZOOM + FinGATE KAYABA



**GoodWay**  
Financial & IT Media

事務局：金融経営研究所(madoguchi@kinken.biz)

お申込み：<https://atsukin33.peatix.com>

後援：GoodWay



山梨中央銀行 頭取

古屋 賀章

以上です  
ありがとうございました。

本資料に関する照会は、以下までお願いします。

株式会社金融経営研究所  
山口省蔵  
〒1510051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-30-9Kビル  
メアド: shozo@kinken.biz  
電話: 0353856216



<https://atsukin.kinken.biz/>

**熱金**  
熱い金融マン協会